

10月25日(月)受渡分 各社提出データ

【スポット市場価格】

・システムプライス最高値: 30.00円/kWh(17時~17時半)

(単位: GWh)	北海道電力	東北電力	東京電力 エナジー パートナー	中部電力 ミライズ	JERA	北陸電力	関西電力	中国電力	四国電力	九州電力
①売り入札量(※1) = a-b-c	31.2	23.5	71.1	9.1	54.2	14.0	119.6	2.1	0.0	39.4
売り入札総量 a	39.5	42.1	165.3	42.7	54.2	31.8	121.0	13.1	17.0	93.3
GB高値買い入札量 b	7.3	7.2	56.1	33.0	0.0	1.8	0.0	10.3	7.2	42.2
間接オークション等売り入札量(※2) c	1.0	11.4	38.1	0.7	0.0	16.0	1.5	0.7	9.8	11.7
②実質買い約定量(GB及び間接オ以外の買い) = a-b-c	0.0	4.8	1.2	32.1	51.1	9.1	0.1	5.8	11.1	0.0
買い約定量 a	8.2	31.5	96.4	69.3	51.1	14.1	57.8	44.2	32.1	77.5
GB買い約定量 b	7.3	13.3	57.2	36.2	0.0	3.3	32.3	11.1	7.2	71.4
間接オークション買い約定量 c	0.9	13.4	38.1	1.1	0.0	1.7	25.5	27.3	13.8	6.2
③供給力(設備容量から出力停止等を控除もの)	103.1	222.2	681.4	299.0	809.3	101.1	413.5	174.6	83.0	258.0
出力停止等	95.4	218.2	36.4	0.0	754.2	77.1	210.6	117.1	24.0	188.3
④自社小売需要等 = a+b+c	61.1	195.6	526.5	277.1	721.8	96.3	279.2	143.3	71.5	198.3
需要見込み(自社小売分) a	56.7	176.9	474.0	271.1	0.0	78.2	251.3	123.4	60.5	183.9
需要見込み(他社卸分) b	4.4	17.6	38.4	6.0	721.8	17.9	27.8	16.0	10.9	14.5
需要(揚水動力等) c	0.0	1.0	14.1	0.0	0.0	0.2	0.1	3.8	0.0	0.0
⑤出力制約	10.9	3.0	80.7	10.1	33.3	0.0	12.3	28.5	19.3	18.4
⑥予備力	0.0	0.1	3.0	2.7	0.0	0.0	2.5	1.2	0.6	1.8
⑦入札可能量(供給力-自社小売需要等-出力制約-予備率) =③-④-⑤-⑥	31.2	23.5	71.1	9.0	54.2	4.9	119.6	1.7	-8.4	39.5
⑧入札可能量と売り入札量の差 = ⑦-①	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-9.1	0.0	-0.4	-8.5	0.1
需要見込み(自社小売分 スポット時点) A	56.69	176.94	474.02	271.12	-(対象外)	78.15	251.26	123.45	60.5	183.85
需要見込み(自社小売分 前日17時時点) B	56.64	177.47	471.04	271.75	-(対象外)	78.96	251.25	123.45	60.5	183.85
需要見込み(自社小売分 GC時点) C	56.13	177.35	470.81	276.88	-(対象外)	80.73	254.86	128.97	60.9	184.30
需要実績(自社小売分 速報値) D	57.67	179.82	477.64	282.66	-(対象外)	82.29	263.97	130.59	64.2	182.79
乖離率(%) スポット時点見込み↔実績(速報値) =(A-D)/D	-1.7%	-1.6%	-0.8%	-4.1%	-(対象外)	-5.0%	-4.8%	-5.5%	-5.7%	0.6%
乖離率(%) GC時点見込み↔実績(速報値) =(C-D)/D	-2.7%	-1.4%	-1.4%	-2.0%	-(対象外)	-1.9%	-3.5%	-1.2%	-5.1%	0.8%

※1 売り入札量: 既存契約等の特定の売り先が決まっているもの(グロス・ビディングの高値買い戻し分、間接オークションの売り入札分、先渡市場やBL市場の既約定分等)を控除したもの

※2 間接オークション等売入札量: 間接オークション売り入札量に加え、BL市場、先渡市場での取引を行っている場合には、その約定分が含まれる。

※3 本表では、日次での諸元の合計値から入札可能量を計算。コマ単位での入札可能量が負の際に、売り入札量がゼロとなる場合もあるため、日次での売り入札量と入札可能量の合計値には差異が生じる。

※4 乖離率: 需要見込みおよび需要実績の日毎の合計値より算出

(出典) 各社提出データより事務局作成

10月26日(火)受渡分 各社提出データ

(単位：GWh)	北海道電力	東北電力	東京電力 エナジー パートナー	中部電力 ミライズ	JERA	北陸電力	関西電力	中国電力	四国電力	九州電力
①売り入札量(※1) = a-b-c	23.3	7.6	64.7	9.1	62.1	11.5	128.4	6.5	1.2	64.4
売り入札総量 a	27.6	26.3	165.1	42.7	62.1	30.7	130.4	7.2	17.0	99.7
GB高値買い入札量 b	3.3	7.7	62.5	32.6	0.0	3.3	0.0	0.0	6.0	23.5
間接オークション等売り入札量(※2) c	1.0	11.0	37.9	1.0	0.0	16.0	2.0	0.7	9.8	11.7
②実質買い約定量(GB及び間接オ以外の買い) = a-b-c	0.0	3.9	1.2	38.8	33.5	9.6	2.4	3.3	3.6	0.0
買い約定量 a	4.2	28.1	104.6	77.3	33.5	18.8	89.6	32.2	24.0	46.5
GB買い約定量 b	3.3	11.0	65.5	37.4	0.0	7.5	61.4	1.5	6.0	40.3
間接オークション買い約定量 c	0.9	13.2	37.9	1.1	0.0	1.7	25.8	27.3	14.4	6.2
③供給力(設備容量から出力停止等を控除もの)	94.6	217.2	694.8	320.8	827.2	102.1	424.7	178.6	91.3	282.5
出力停止等	99.3	212.7	40.3	0.0	736.5	77.2	212.3	122.0	22.7	184.5
④自社小売需要等 = a+b+c	62.1	200.0	546.4	294.9	724.6	99.5	284.9	144.1	71.4	201.1
需要見込み(自社小売分) a	57.7	182.4	480.1	288.7	0.0	81.3	255.3	122.8	60.2	180.3
需要見込み(他社卸分) b	4.4	17.6	39.9	6.2	724.6	17.8	29.6	16.2	10.9	14.0
需要(揚水動力等) c	0.0	0.0	26.4	0.0	0.0	0.4	0.0	5.2	0.3	6.9
⑤出力制約	9.2	8.1	80.6	14.0	40.5	0.7	8.9	27.4	21.0	17.4
⑥予備力	0.0	1.4	3.0	2.9	0.0	0.0	2.6	1.2	0.6	1.9
⑦入札可能量(供給力-自社小売需要等-出力制約-予備率) =③-④-⑤-⑥	23.3	7.6	64.7	9.1	62.1	1.9	128.4	5.9	-1.7	62.1
⑧入札可能量と売り入札量の差 = ⑦-①	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-9.6	0.0	-0.6	-2.9	-2.4
需要見込み(自社小売分 スポット時点) A	57.71	182.42	480.09	288.73	-(対象外)	81.28	255.29	122.76	60.2	180.25
需要見込み(自社小売分 前日17時時点) B	57.68	183.22	481.07	295.24	-(対象外)	81.66	257.96	124.93	59.7	181.45
需要見込み(自社小売分 GC時点) C	57.39	183.43	477.57	291.61	-(対象外)	82.27	257.96	125.70	61.1	181.85
需要実績(自社小売分 速報値) D	60.45	185.50	477.61	290.57	-(対象外)	81.99	257.68	128.88	62.8	183.18
乖離率(%) スポット時点見込み↔実績(速報値) =(A-D)/D	-4.5%	-1.7%	0.5%	-0.6%	-(対象外)	-0.9%	-0.9%	-4.8%	-4.3%	-1.6%
乖離率(%) GC時点見込み↔実績(速報値) =(C-D)/D	-5.1%	-1.1%	0.0%	0.4%	-(対象外)	0.3%	0.1%	-2.5%	-2.7%	-0.7%

※1 売り入札量：既存契約等の特定の売り先が決まっているもの(グロス・ビディングの高値買い戻し分、間接オークションの売り入札分、先渡市場やBL市場の既約定分等)を控除したもの

※2 間接オークション等売入札量：間接オークション売り入札量に加え、BL市場、先渡市場での取引を行っている場合には、その約定分が含まれる。

※3 本表では、日次での諸元の合計値から入札可能量を計算。コマ単位での入札可能量が負の際に、売り入札量がゼロとなる場合もあるため、日次での売り入札量と入札可能量の合計値には差異が生じる。

※4 乖離率：需要見込みおよび需要実績の日毎の合計値より算出

(出典) 各社提出データより事務局作成